

国際社会をリードする
人材の育成



～竹園クオリティ・しなやかな知の力～

茨城県立竹園高等学校
High School Guide 2022

教育課程

定員	1学年	普通科、国際科	2・3学年	普通科	定員240名
		定員320名		国際科	定員80名

カリキュラム ※新教育課程 (予定)

普通科・国際科について

第1学年は普通科・国際科の区別はありません。総合的な探究の時間に行われる自由研究やディベート活動等を通して学科の特徴を理解し、第2学年進級時に自分に合ったコースを選べます。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
普通科 国際科 1学年	現代の国語	言語文化	歴史総合	公共	数学I	数学A	物理基礎	生物基礎	体育	保健	「美術I」 音楽I	英語コミュニケーションI	論理・表現I	家庭基礎	情報I	総合探究																	

2学年で選択

普通科 〈スタンダードコース〉

教育課程：[は選択、※は学校設定科目

普通科は開校以来、本校教育の基盤であり、文系・理系の計6クラスで構成されています。生徒の自己実現を図ることを目標として、自ら考える力を伸長する主体的・対話的な活動を重視した授業、「クロスカリキュラム」の授業などを通し、確かな学力を身につけます。オールイングリッシュで学ぶ質の高い英語の授業やディベートなどにより情報発信力を鍛え、学校行事を通して多様性を認め合う豊かな人間性を育てていきます。担任とのきめ細やかな個人面談が充実しており、多くの生徒が国公立・難関私立大学・医学科など各自の進路希望を達成しています。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
普通科文系	2学年	論理国語	古典探究	〔日本史探究 世界史探究〕	地理総合	数学II	数学B	化学基礎	生物基礎	体育	保健	「美術II」 音楽II	英語コミュニケーションII	論理・表現II	総合探究																		
	3学年	論理国語	古典探究	〔※日本史研究 ※世界史研究〕	倫理	政治経済	数学II	数学C	※理科基礎研究	体育	英語コミュニケーションIII	論理・表現III	総合探究																				
普通科理系	2学年	論理国語	古典探究	地理総合	数学II	数学B	〔物理生物〕	化学基礎	化学	体育	保健	英語コミュニケーションII	論理・表現II	総合探究																			
	3学年	論理国語	古典探究	地理探究	〔数学III ※発展数学 ※総合数学〕	数学C	〔物理生物〕	化学	体育	英語コミュニケーションIII	論理・表現III	総合探究																					

年間行事

4月

- ・身体測定／体力テスト
- ・入学式／始業式

5月

- ・生徒総会

6月

- ・交通安全教室（1年）
- ・ケータイマナー教室
- ・尚志祭（文化祭）

7月

- ・学校説明会（中学生対象）
- ・生徒会役員選挙

8月

9月

- ・スタディツアー（2年）
- ・探Q中間発表会
- ・クラスマッチ

2学年で選択

国際科 〈アカデミックコース〉

教育課程：〔は選択、※は学校設定科目、太線枠は国際科専門科目

国際科は文系・理系の2クラスで構成されています。国際科では「論理的思考力」「知的好奇心」「表現力・情報発信能力」を開発し国際社会をリードする人材の育成を目指しています。課題研究に取り組み、英語の授業の半数を外国人教員が教える「国際科専門科目」、海外スタディツアーでの情報発信活動や交流が単位認定される「国際理解実践」、文系においては幅の広い「地歴選択」により学習していきます。独自のプログラムで「個」を進化させ、国公立大学・難関私立大学・医学科に加え、海外の大学やリベラルアーツ教育の大学に進学できるカリキュラムになっています。

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
国際科文系	2学年	論理国語	古典探究	〔日本史探究 世界史探究		地理総合	数学II	数学B	化学基礎	生物基礎	体育	保健	〔美術II	総合英語II			スカーションII	※国際理解実践	総合探究																
	3学年	論理国語	古典探究	〔※日本史研究 ※世界史研究		〔倫理・政経 地理探究	数学II	数学C	※理科基礎研究	体育	総合英語III			エッセイライティングI	※日本文学理解	総合探究																			
国際科理系	2学年	論理国語	古典探究	地理総合	数学II	数学B	〔物理生物	化学基礎	化学	体育	保健	総合英語II			スカーションII	※国際理解実践	総合探究																		
	3学年	論理国語	古典探究	数学III	※発展数学	数学C	〔物理生物	化学	体育	総合英語III			エッセイライティングI	※世界の民族と文化	総合探究																				



10月

- ・授業体験会（中学生対象）
- ・進路講演会（2年）
- ・学科文理説明会

11月

- ・保健講話
- ・大学学部学科紹介授業
- ・教育月間授業公開

12月

- ・ACE公開授業
- ・保護者面談

1月

- ・探Q発表会

2月

3月

- ・国際科オリエンテーション
- ・卒業式
- ・卒業式

先進的な学び RHIZOME — 竹園クオリティ —

竹園高校は時代にふさわしい質の高い教育によって、国際社会で活躍できる人材の育成を図っています。

探Q活動

探QのQはクオリア(Qualia)を指します。クオリアとは「質」を意味するラテン語でありクオリティに通じる言葉として「竹園クオリティ」の中核となっており、将来の自己実現につながる竹園高校の活動の総称です。

第1学年国際科・普通科 探Q基礎

周囲の様々な事象を科学する上での基礎を経験します。JICA（国際協力機構）やSDGs 未来都市に選定されたつくば市との連携事業を通して、主体的に探Q課題を掘り下げます。



第2学年普通科 課題研究

国内スタディツアーと連動した課題学習などを行います。SSC部やJRC部に所属して課題研究をすることもできます。



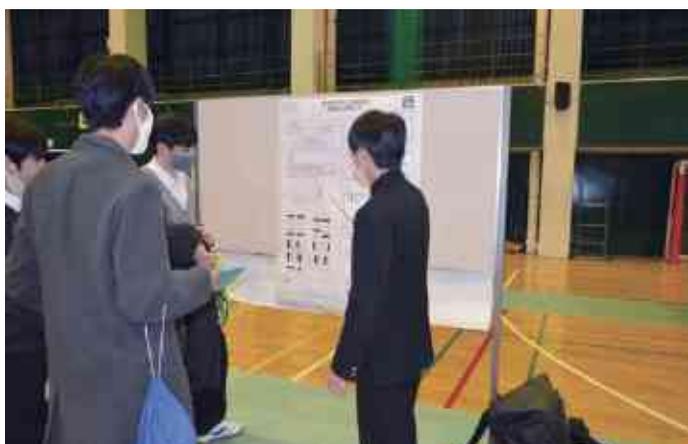
第2学年国際科 課題研究

自ら設定したテーマについて10分野のゼミに分かれて探Q活動を深めていきます。

ゼミを担当する教員だけでなく、筑波大学の大学院生指導員から指導を受け、1年間課題研究に取り組みます。



探Q発表会



ACEプログラム

(Approach to Communicative English Program)

竹園高校独自の英語プログラムをACEプログラムと呼んでいます。英語による思考力・表現力・コミュニケーション能力の向上を目指しています。オールイングリッシュの授業や、英語の授業と有機的に結び付けた学年別プロジェクトを行っています。



[学年別プロジェクト]

多読プログラム・模擬国連・プレゼンテーション・ディスカッション

JICA研修生との異文化交流会

スピーチ・レシテーション・ディベート・エッセイ



スタディツアー

国際科は海外、普通科は国内において、現地大学を拠点に特別講義、プレゼンテーション、平和学習、フィールドワーク等を行います。国際科は大学での実践発表に加え、学生との交流や異文化理解にも取り組みます。事前・事後研修を含め、学校設定科目「国際理解実践」として1単位を認定します。

外部機関との連携授業

本校が位置するつくば市という国際都市ならではの恵まれた環境を活かした地域との連携授業は、本校の特色ある教育活動の一つです。

[連携している主な機関]

つくば市役所 筑波大学 JICA筑波
JAXA宇宙航空研究開発機構 等

[SDGs カルタ制作]

小学5・6年生の英語学習に活用できるよう、やさしくわかりやすい英文でSDGsの17の目標理解につながるよう表現しています。絵札は、英文のメッセージに合わせて描いています。



進路

国公立大学現役合格 200 名 / 難関大学に多数合格しています!

令和2年度 卒業生 大学別合格者数(現役)

国公立大学				私立大学					
大学名	合格者数	大学名	合格者数	大学名	合格者数	大学名	合格者数	大学名	合格者数
帯広畜産大	1	大阪大	4	北海道医療大	1	上智大	8	二松学舎大	2
北見工業大	1	神戸大	2	獨協大	12	昭和女大	1	日本大	41
北海道大	3	山口大	1	国際医療福祉大	5	昭和女子大	4	日本女子大	17
東北大	3	徳島大	1	文教大	7	白百合女子大	1	日本赤十字看護大	5
福島大	1	熊本大	1	神田外語大	7	成蹊大	4	法政大	32
茨城大	38	宮崎大	2	城西国際大	1	成城大	14	星薬科大	2
筑波大	48	はこだて未来大	1	千葉工業大	19	聖心女子大	2	武蔵大	1
宇都宮大	4	札幌医科大学	1	千葉商科大	1	清泉女子大	1	東京都市大	2
群馬大	1	福島県立医科大	1	帝京平成大	5	専修大	9	武蔵野大	16
埼玉大	9	茨城県立医科大	7	青山学院大	19	大東文化大	4	武蔵野美術大	5
千葉大	13	前橋工科大	1	桜美林大	2	多摩美術大	3	明治大	43
お茶の水女子大	1	群馬県立女子大	1	大妻女子大	8	中央大	25	明治学院大	4
東京大	1	高崎経済大	7	学習院大	7	津田塾大	3	明治薬科大	2
東京外国語大	1	埼玉県立大	2	北里大	10	帝京大	4	立教大	32
東京学芸大	3	千葉保健医療大	1	共立女子大	7	東海大	4	早稲田大	12
東京芸術大	1	東京都立大	7	杏林大	1	東京家政大	7	神奈川大	2
東京農工大	2	横浜市立大	2	慶応大	5	東京家政学院大	1	昭和音楽大	1
一橋大	2	都留文科大	2	工学院大	20	東京工科大	3	東京工芸大	2
横浜国立大	2	諏訪東京理科大	1	国学院大	5	東京女子大	9	京都産業大	2
新潟大	2	岐阜薬科大	1	駒澤大	9	東京電機大	25	京都女子大	1
金沢大	2	兵庫県立大	1	駒沢女子大	1	東京農業大	33	立命館大	6
信州大	4	山口東京理科大	1	実践女子大	1	東京薬科大	2	その他	42
静岡大	7	国公立大合計	200	芝浦工大	25	東京理科大	43	私立大合計	728
名古屋大	2			順天堂大	15	東洋大	53		

竹高で学んだ先輩からのアドバイス



令和2年(国際科文系)
東京大学
法学部

平田 楓

(山谷中出身)

高校までの学びと、大学・社会人以降の学びでは何が違うのでしょうか。極端な例を挙げると、 $1+1=2$ という答えを求めるのが高校の勉強であり、なぜ $1+1=2$ になるのかを考えるのが大学以降の勉強だと私は考えています。高校までの勉強では問いがあらかじめ設定されており、そこには絶対的な正解が存在していました。しかし大学の勉強では、絶対的な正解はありません。常識や既存の仕組みの正当性を疑い、自ら問いを立て、色々な考え方に触れながら自分なりの答えを出さなければなりません。 $1+1$ は 2 で本当にいいのか。 $1+$ 、 $=$ とは何なのか。そういったことを考える、より複雑で能動的な学びです。

竹園高校では、大学での主体的な学びに適応するためのプログラムが豊富に用意されています。探Q活動や、授業内でのディスカッションを通して、より深く・より広く考える力を養うことができます。このような教科書を超えた学びは、高校と大学をつなげる橋渡しになってくれます。生徒の問題意識を高め、自分の進みたい道を考えるきっかけにもなります。私自身、竹園高校に通って部活や勉強に打ち込む中で、多様な人々と関わり、考え、教養を深めることができました。竹園高校で学んだ論理的思考力や問題発見能力は、大学でも大いに活かされています。

どうか、暗記や筆記試験だけが勉強の本質だと思わずに、竹園高校で自分の興味・関心を目指す本格的な学びの面白さに触れてみてください。皆さんの高校生活が実りあるものになることを心から願っています。



令和2年(普通科理系)
名古屋大学
工学部機械・航空宇宙工学科

中村 涼真

(高山中出身)

皆さんはどのような理由で竹園高校を志望校としようとしていますか。私はただ家から比較的近いという理由でこの高校を志望校にしました。しかし、私は竹園高校に進学して後悔していません。むしろ良かったと思っています。

私は高校一年生のとき勉強をほとんどしておらず、名古屋大学など到底考えることもできないような成績でした。しかし、私は高校二年生のとき友達に負けたくないという思いで勉強を始めました。私は勉強に関心するだけではなく、さまざまなことにおいて成長するには、競争することが大事だと思っています。友達と競争することによって、お互いに高め合うことができどちらにも良い結果となります。竹園高校にはそのような良き競争相手がたくさんいます。そのおかげで私は名古屋大学に合格することができました。また、竹園高校は勉強に集中することができる環境が整っているというのも大きな要因でした。

もしこれを読んでいる皆さんが高校に入学したらぜひ競争相手を見つけ、部活や勉強において友達と全力で取り組み自分を高めていってください。皆さんが高校生活を通してそれぞれの夢に近づくことを願っています。



令和2年(国際科理系)
新潟大学
医学部医学科

田中 祐輔

(春日学園義務教育学校出身)

竹園高校は良き友と切磋琢磨し、主体的に学習ができる学校です。

私が所属した国際科では探Qやディベート、スタディーツアーといった豊富な学習行事を通して、論理的思考力や英語表現の力を養うことができました。これらは、大学受験に留まらず、大学での学習やその先の進路でも生かすことのできる力だと考えています。特に探Q活動は先生方や指導員の方々に補助していただきながらも、課題解決に向けた道筋を自ら考え実践していくことで知的体力や知識の活用力を鍛えられる、貴重な経験であったと思います。

また、竹園高校では良き友人関係を築くことができました。学校行事や部活動の大会では目標に向かって丸となって努力し、喜びを分かち合い、学習に対してはお互いに良い刺激を与えながら切磋琢磨しました。私が現役で医学部医学科に進学することができたのは、洗練された指導を受け、友と励まし合い最後まで努力し続けられたからだだと思います。私はこの竹園高校で学んだことを誇りに思うとともに、習得した知識や能力を今後の人生にも発揮していきたいと思っています。みなさんも竹園高校の恵まれた環境で努力し、夢をつかみ取ってください。

14の運動部と15の文化部に約9割の生徒が参加しています!

運動部

陸上競技／登山／テニス／柔道／ハンドボール／サッカー／
剣道／バレーボール／バドミントン／水泳／卓球／弓道／
バスケットボール／ダンス

文化部

吹奏楽／イラスト／茶道／合唱／華道／演劇／JRC／
旅研究／文芸／英語／SSC／棋道／クイズ研究／美術／
パソコン／軽音楽（同好会）

竹園高等学校 部活動の主な戦績 (抜粋)

陸上競技部

平成31年度茨城県高等学校総合体育大会(以下9種目関東大会出場)
女子400m障害 優勝／女子七種競技 第2位／男子ハンマー投 第2位／
男子400m 第3位／男子4×400mリレー 第4位／女子走幅跳 第6位／
女子400m障害 第6位／女子4×400mリレー 第6位
男子4×100mリレー 第6位
平成31年度茨城県高等学校新人陸上競技大会
男子4×400mリレー 第2位(関東出場)

ハンドボール部

平成31年度全国高等学校総合体育大会
ハンドボール競技茨城予選会
女子 第3位

テニス部

令和2年度茨城県高等学校テニス新人選手権大会
男子ダブルス ベスト8 男子団体 ベスト16
女子シングルス ベスト16 女子ダブルス ベスト8 女子団体 3位
平成31年度関東高等学校テニス大会茨城県予選会
女子個人(シングルス) 優勝(関東出場) 女子団体 第3位
平成31年度全国高等学校総合体育大会 テニス競技会茨城予選会
女子個人(シングルス) 優勝(全国出場) 女子団体 第3位
女子個人(ダブルス) 第3位

バレーボール部

令和2年度茨城県高等学校男女バレーボール新人大会県西地区予選 第3位
(県新人大会出場:中止)

水泳部

第70回関東高校水泳競技大会県予選会
男子4×100mフリーリレー 第8位(関東出場)
男子4×100mメドレーリレー 第8位(関東出場)
男子200m個人メドレー 第8位(関東出場)
第45回茨城県高等学校新人水泳競技大会
男子200m平泳ぎ 第3位 女子200m平泳ぎ 第3位
女子400m自由形 第3位

弓道部

第38回関東高等学校弓道個人選手権茨城県予選大会
第4位(関東出場)

棋道部

第15回茨城県高等学校総合文化祭将棋大会 男子個人戦 第1位
令和2年度茨城県高等学校秋季将棋大会 男子個人戦
第3位および第4位(関東出場:中止)

英語部

5th Asian World Schools Debate Championship 出場
第7回高校生英語ティベートサマーカップ2019大会 関東第3位
第9回茨城県ローズ杯高校生ティベート大会 優勝(全国出場)



出身中学校別生徒数

市町村	出身中	1年	2年	3年	合計	市町村	出身中	1年	2年	3年	合計
笠間	岩間			1	1	守谷	守谷	6	8	12	26
ひたちなか	勝田第三	1			1		愛宕	9	8	9	26
小美玉	小川南	2			2		御所ヶ丘	15	15	16	46
	玉里	1			1	けやき台	8	13	8	29	
潮来	潮来第一		1		1	かずみがうら	下稲吉	3	1	2	6
土浦	土浦第一	2	2		4	つくばみらい	伊奈	1		4	5
	土浦第二	1		4	5		伊奈東		2		2
	土浦第三	5	6	2	13		谷和原	8	10	5	23
	土浦第四	4	3	3	10		小絹	5	7	4	16
	土浦第五	1	3	1	5	美浦	美浦	1			1
	土浦第六		1	3	4	阿見	阿見	2		4	6
石岡	新治学園	1		1	2	阿見	朝日	7	2	5	14
	石岡		4		4	河内	竹来		1	1	2
園部	園部	1			1	河内	かわち学園			2	2
	八郷	1			1	下妻	下妻	2	1	2	5
龍ヶ崎	愛宕	3			3		東部		1		1
	城西		1	1	2		千代川			2	
城ノ内	城ノ内	1			1	常総	水海道	4	6	4	14
	取手第一		1	3	4		鬼怒	1	4	1	6
取手	取手第二	1	2	1	4		水海道西	3	2	3	8
	永山	4		4	8		石下	2	3	1	6
	戸頭	1	2		3		石下西	1	3		4
牛久	牛久第一		1		1	筑西	下館			1	1
	牛久第三		2		2		下館南	1	1		2
	下根	12	8	4	24		関城			1	1
	牛久南		1		1	明野	1		2	3	
ひたち野うしく	2			2	坂東	岩井			1	1	
桜	8	3	4	15		坂東南	2			2	
つくば	竹園東	29	42	42	113	桜川	岩瀬西	1			1
	並木	13	10	15	38		大和			1	1
	吾妻	13	15	27	55		桃山学園	1			1
	谷田部	9	6	2	17	桜川			1	2	3
	高山	6	1	4	11	私立	水戸英宏	1		1	2
	手代木	26	29	25	80		茗溪学園			1	1
	谷田部東	31	21	26	78	県外	市川妙典			1	1
	豊里	3	14	8	25		おおたかの森		1		1
	大穂	5		5	10		塩尻	1			1
	荃崎		1	1	2		久居東		1		1
高崎	1	2	2	5	東京学芸大附竹早		1			1	
春日学園	19	35	26	80	ハンコク日本人学校				1	1	
秀峰筑波	5	3	1	9	International School of Berne				1	1	
学園の森	12	1	1	14	Paros Verdes Peninsula	1			1		
みどりの学園	8	1	2	11	合計		320	318	312	950	

アクセス



- TX「つくば駅」下車 徒歩15分
- 土浦駅より関鉄バス「竹園高校前」下車
- ひたち野うしく駅より関鉄・JRバス「つくばセンター」下車
- 荒川沖駅より関鉄バス「竹園1丁目」下車
- 下妻駅より関鉄パープルバス「つくばセンター」下車

ホームページ

<http://www.takezono-h.ibk.ed.jp/>



沿革

昭和54年	4月 1日	生徒定員330名で、現在地に開校
昭和63年	11月 22日	創立10周年記念式典挙行
平成 6年	4月 1日	国際科設置
平成 7年	6月 14日	ブライトハイスクール推進事業研究指定
平成10年	11月 6日	創立20周年記念式典挙行
平成11年	6月 24日	竹園学習館竣工
平成15年	4月 1日	県教委イングリッシュシャワープログラム事業指定
平成15年	6月 5日	文科省スーパーサイエンスハイスクール事業指定
平成18年	4月 3日	文科省スーパーサイエンスハイスクール事業継続指定
平成20年	4月 1日	普通科、国際科の一括募集開始
平成20年	10月 11日	創立30周年記念式典挙行
平成22年	4月 1日	いばらき版サイエンスハイスクール指定(H27年度まで)
平成30年	10月 13日	創立40周年記念式典挙行

茨城県立竹園高等学校

〒305-0032 茨城県つくば市竹園3丁目9番1号
 TEL:029-851-7515 FAX:029-852-5533
 E-mail : koho@takezono-h.ibk.ed.jp